

企画展

所蔵品展

谷内六郎館

4	<p>中村光哉展 2/11(土・祝)～4/16(日)</p>	<p>H28年度第4期所蔵品展 12/17(土)～4/9(日)</p>	<p>谷内六郎 12/17(土)～4/9(日)</p>
<p>休館日4/3</p>	<p>日本・デンマーク外交関係樹立150周年 開館10周年 デンマーク・デザイン 4/28(金)～6/25(日)</p>  <p>デンマーク・デザイン博物館の展示室 Photo: Pernille Klemp (参考図版)</p> <p>ヤコブセン、ウェグナーらの輝かしい活躍で知られる、デンマーク・デザイン。その歴史と現在を、デンマーク・デザイン博物館所蔵品をはじめとする約190点の家具、テーブルウェア、照明器具などによりご紹介します。</p>	<p>第1期所蔵品展 4/15(土)～7/9(日)</p> <p>開館10周年 特集:みんなが選んだベスト・コレクション 開館10周年を記念し、所蔵品展を見てくださった皆さんによる人気投票の結果をもとに、たくさんの支持を集めた作品を展示します。</p>	<p>谷内六郎 〈週刊新潮表紙絵〉展 「船を見た日」 4/15(土)～7/9(日)</p>
5	<p>休館日5/8</p>	<p>休館日6/5</p>	<p>休館日7/3</p>
6	<p>開館10周年記念 美術でめぐる日本の海 7/8(土)～8/27(日)</p>  <p>作者不詳「玄界灘沖鯨漁之図」 江戸時代、勇魚文庫蔵</p> <p>私たちに様々な恵みをもたらす海は、人とモノが行きかう交流、交易の場であり、造形芸術における創造的イメージの源泉でもありました。本展は、海に関わる様々な造形物を取り上げ、日本人と海の間を多面的に紹介します。</p>	<p>第2期所蔵品展 7/15(土)～10/1(日)</p> <p>開館10周年 特集:ボランティアが選ぶ朝井閑右衛門 毎週末に美術館でギャラリー・トークを行っているボランティアの皆さんが、当館所蔵の500点近い朝井作品のなかから、特に紹介したい「おすすめ」を選んで展示します。</p>	<p>谷内六郎 〈週刊新潮表紙絵〉展 「あの日の海の色」 7/15(土)～10/1(日)</p>  <p>谷内六郎《青い曲》 1956年、当館蔵</p>
7	<p>休館日8/7</p>	<p>休館日8/7</p>	<p>休館日9/4</p>
8	<p>開館10周年 ぼくとわたしとみんなの tupera tupera 絵本の世界展 9/9(土)～11/5(日)</p>  <p>tupera tupera「パンダ銭湯」 (2013年、絵本館)表紙原画、作家蔵</p> <p>近年、ますます活動の幅を広げるtupera tuperaは、2017年に結成15年目を迎えます。初めての大規模な展覧会となる本展では、絵本原画をはじめ、立体作品や映像、イラストレーション作品などを一堂に展示し、tupera tuperaのユニークで多彩な世界をご紹介します。</p>	<p>203gow 編んだ～わーるど展 7/15(土)～10/1(日)</p>  <p>浜田市世界こども美術館 展示風景、2013年</p> <p>世の中すべてが編み物に見えるという、編み師「203gow」。本展では、彼女の日常風景を編みにより切りとった作品から超巨大作品まで、カラフルな編み立体物による、「ちょっと変」でも「かわいい」、203gowの世界をご覧ください。</p>	<p>休館日10/2</p>
9	<p>休館日10/2</p>	<p>休館日10/2</p>	<p>休館日11/6</p>
10	<p>開館10周年 没後40年 伊藤久三郎展 11/18(土)～12/24(日)</p>  <p>伊藤久三郎《花》 1935年、当館蔵</p> <p>当館は、伊藤久三郎(1906～1977)初期の静物画や、シュールレアリスム期、戦後の抽象時代、デッサン、未公開のスケッチブックなど、生涯にわたる重要で魅力ある作品を多数所蔵しています。没後40年を機に代表的な作品を借用しつつ、改めて伊藤久三郎という画家の仕事、全体像を紹介いたします。</p>	<p>第3期所蔵品展 10/7(土)～12/17(日)</p>  <p>岡本健彦《24の丸》 2002年、当館蔵</p> <p>特集:岡本健彦 岡本健彦(1934-2016)は、絵画を形式から解放した独自の表現を追求しました。横須賀に生まれ、昨年急逝した作家をしのびます。</p>	<p>谷内六郎 〈週刊新潮表紙絵〉展 開館10周年 「みんなが選ぶ 谷内六郎」 10/7(土)～12/17(日)</p>
11	<p>休館日12/4 29-31</p>	<p>休館日12/4 29-31</p>	<p>休館日12/4 29-31</p>
12	<p>第70回児童生徒造形作品展 1/11(木)～1/29(月)</p>  <p>第69回展示風景</p>	<p>第4期所蔵品展 12/23(土)～4/1(日)</p>  <p>神谷清和《SAJIMA '95 ゲール1》 1995年、横須賀美術館蔵</p> <p>特集:横須賀のアーティスト 当館に収蔵されている作品の中から、特に横須賀・三浦半島にゆかりのある作家を中心にとりあげて紹介いたします。</p>	<p>谷内六郎 〈週刊新潮表紙絵〉展 「おやすみから おはようまで」 12/23(土)～4/1(日)</p>
1	<p>休館日1/1-3 9</p>	<p>休館日1/1-3 9</p>	<p>休館日2/5</p>
2	<p>青山義雄展 きらめく航跡をたどる 2/10(土)～4/15(日)</p>  <p>青山義雄《海辺の輪舞》1926年 神奈川県立近代美術館蔵</p> <p>横須賀出身の青山義雄(1894-1996)は、1921年にフランスにわたり、洋画家として活躍しました。叙情性ゆたかな初期作品から、色鮮やかな晩年の風景画まで、70年以上にわたる画業をふりかえります。</p>	<p>休館日3/5</p>	<p>休館日3/5</p>
3	<p>休館日3/5</p>	<p>休館日3/5</p>	<p>休館日3/5</p>